

わがLOMの
シニアクラブ

阿波池田 JC [徳島]

明るい豊かな社会を 築くために——生涯現役

わがまち三好郡は徳島県西部に位置し、北は香川県、西は愛媛県に接し、南は高知県に近接していることから「四国のへそのまち」と言われ、剣山山系を南側にもち、郡の90%近くが山地によって構成され、郡の中央部を吉野川が横切っています。

明治時代からたばこや木材、菓子や酒の製造と流通で賑わい、交通の要衝として、また宿場町としても栄えました。

また、高校野球で有名な池田高校があり、一世を風靡したのは皆さんの記憶にも新しいと思います。

阿波池田

JCシニア
クラブは現

在84名の会員を有し、会員相互の親睦、ボランティア活動、現役阿波池田JCの支援・交流を主な目的に活動しています。

またメンバーには衆議院議員山口俊一氏、真鍋和二郎商工会議所会頭をはじめとして政財界で活躍している面々が居られ、日々まちの発展に尽力されています。

会員相互の親睦については、年一度の家族会を開催し親睦を図っております。

ボランティア活動については、街及び河川の清掃美化活動を継続的に行っています。河川においては水不足に悩む香川県に「早明浦ダム」によって、貯

えられた吉野川の水を、徳島県の「池田ダム」を通じて導水する、「世紀の大事業」と言われた香川用水が讃岐山脈を通っており、この命の源である吉野川の上流域に暮らす我々は、河川清掃美化には特に力を入れ、「花いっぱい運動」などさまざまな活動を行っております。

現役メンバーの支援・交流については、昨今このLOMでも問題になっております会員減少による事業の縮小を取り上げています。シニアにとっても若い力が発揮できないまちの損失と捉え、総会・新年会を含め年に数回の交流会を設けて活発な意見交換をするなどサポートを始めました。

このような交流で我々が培ってきたノウハウを伝えていき、今の時代にあったものに変化・対応させてもらえば、活路は大いにあると思っております。

来年には三好郡が1市1町へと2分化される合併があり、現役メンバーは、これからまちづくりによりいつそう力を入れ取り組んでいくと思っておりますが、シニアクラブは良き兄貴分として現役メンバーのサポートをし、かわりをもち、よりよいまちづくりの実現に寄与したいと思っております。

日本JCシニア・クラブ

四国地区担当世話人 榎山 修



総会での1コマ



懇親会後、現役と肩を組み若い我等を熱唱



昨年より定例事業となった合同例会(記念すべき第1回の模様)